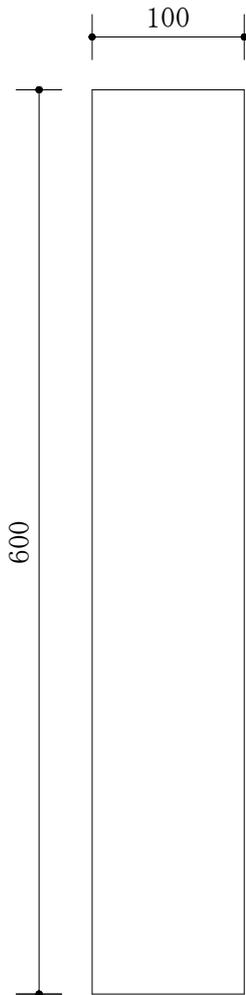
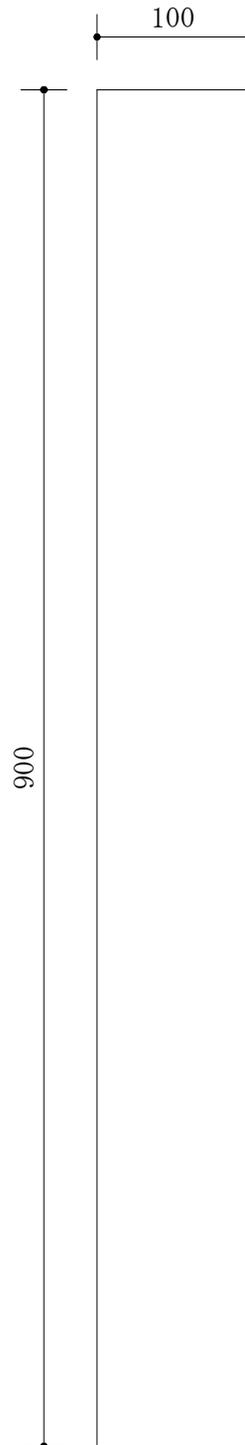


◆FC2-SLB106A
※厚み40mm

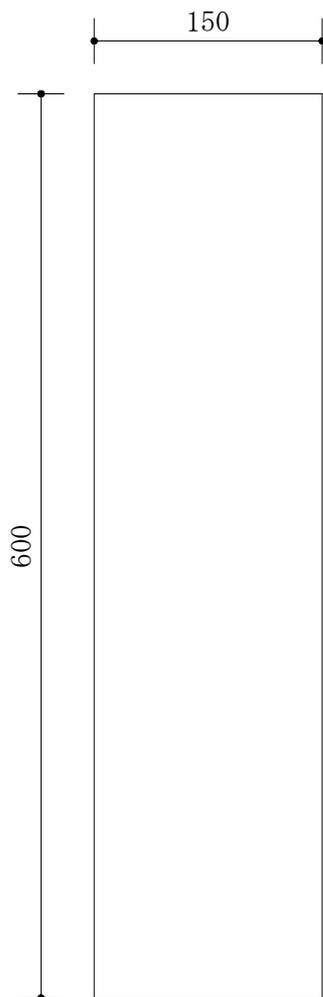


◆FC2-SLB109A
※厚み40mm

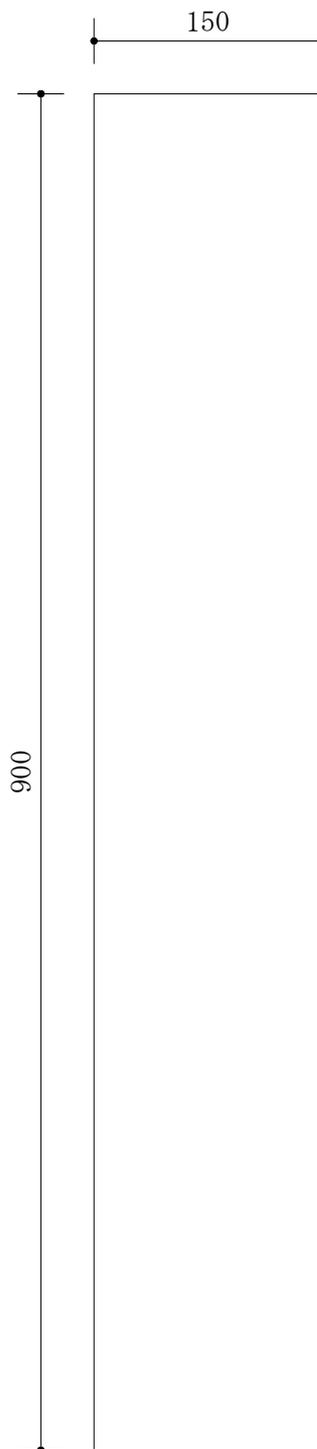


表示されている寸法は標準寸法です。
中古枕木から原型を採取している為、
一部表示寸法や形状が異なる場合があります。
制作上のおさまり等の都合上仕様の変更が
生じる場合があります。

◆FC2-SLB156A
※厚み40mm



◆FC2-SLB159A
※厚み40mm



表示されている寸法は標準寸法です。
中古枕木から原型を採取している為、
一部表示寸法や形状が異なる場合があります。
制作上のおさまり等の都合上仕様の変更が
生じる場合があります。

※一般にインターロッキングブロック舗装と同様の施工方法となります。

●アプローチ部の施工要領

1. レベル出し：
オンリースリーパー・ボードの仕上り高さに合わせて水糸を張る。
2. 掘削：
路盤材、敷砂、オンリースリーパー・ボードの厚みを考慮し、路床を掘削する。
※路床が不良の場合、仕上りに不具合（仕上りにガタツキ）がありますので
地盤改良（路床にセメントを混ぜ転圧する）が必要となります。
3. 路盤の敷き均し：
路盤材（砕石C30またはRC30）を厚み100mm敷き均し、ランマなどで
充分転圧する。転圧が不十分の場合、仕上りに不具合（仕上りにガタツキ）が
あります。
4. 敷砂の敷き均し：
良質の川砂を厚み30mm敷き込み、板や木コテで均一に均しこむ。砂の沈み込み
を10mm程見込んで、仕上り高さを調節する。
※敷砂の代わりに空モルタルを使用した場合、オンリースリーパー・ボードの
表面に白華現象を誘発する恐れがありますのでご注意ください。
5. オンリースリーパー・ボードの敷設：
オンリースリーパー・ボードを敷きならべ、水糸に合わせてプラスチック製または
ゴムハンマーで表面を軽くたたきながら仕上り高さを調整する。
6. 完成